



追い込み作業に入った山車づくり (下組)

ふだいまつり 9月5・6・7の3日間

みんなで盛り上げるぞ!!

山車制作追い込み、神楽の練習に熱

今年もふだいまつりが9月5・6・7の3日間、普代駅前などを会場に行われます。今年が目玉は、下組と上組の手作り山車の運行。両組とも5月から制作に手掛けていて、現在、追い込みに入っています。

お盆を控えた8月10日、下組では倉庫から台車を引き出し、関係者が飾りの制作に汗を流していました。下組の山車は幅3・6尺、長さ10尺、高さ8尺で、大きさは例年と変わらないとのこと。制作に携わっている川向政浩さん(42)は、「出来上がりは5、6割。細かいところに手が掛かっています。一つ一つを地道に完成させていくだけです」と話しながら黙々と作業をしていました。

この日は同地区の老人クラブの皆さんも、はまゆり会館であんどん作りなどを行いました。

また、同日上組でも約10人で山車の色塗りなどに汗を流していました。上組の山車は、まつり2日目に太田名部地区や鳥居地区にお披露目に行くことから、幅2・7尺、長さ8尺、高さ7尺とやや控えめな大きさ。装飾はふだいの荒波と五穀豊穡をイメージしたもので、村の特産品を飾

おはやしを録音したテープに合わせ道具を振りかざし、足を大きく上げて、みんなで声を合わせていました。松家会長は「まだ、未熟なところがあるけれど、みんな一生懸命頑張っています。ぜひ、たくさんの人に見てもらいたいです」と話していました。

手作り山車や郷土芸能発表会、バラエティーショー、商工会青年部カーニバル、懸賞盆踊り大会など、内容盛りだくさんのふだいまつり。みんなでまつりを盛り上げましょう。



練習に汗を流す普代中神楽同好会のメンバー

もらいたいです」と語りました。普代中神楽同好会(松家菜会長、会員18人)も8月12日、同校体育館でまつりに向け夏休み返上で練習に汗を流していました。

りしています。中村信一組頭は「試行錯誤をしながら、みんなで作っています。たくさんの方に身近に感じて



色塗りなども急ピッチ(上組)

9/5 (金) お通り

- 15:45~ 開会式 (普代駅前)
- 16:30~御神輿お通り、山車運行 (国道45号ほか)
- 16:50~中野流鶴鳥七頭舞披露① (まるとに商店駐車場)
- 18:30~中野流鶴鳥七頭舞披露② (JA新いわて普代支所駐車場)



9/6 (土) 中日

- 9:00~山車(上組)お披露目(太田名部レストハウス)
- 9:30~八幡宮奉納相撲大会
- 11:00~まるごと物産品即売会 (普代駅前)
- 12:00~郷土芸能発表会(普代駅前)
- 15:30~山車(上組)お披露目(特別養護老人ホーム)
- 16:00~バラエティーショー(普代駅前)
- 18:30~青年部カーニバル(普代駅前)

9/7 (日) お還り

- 10:00~まるごと物産品即売会 (普代駅前)
- 12:45~閉会式、えびすもちまき (普代駅前)
- 13:30~御神輿お還り、山車運行 (国道45号ほか)
- 15:00~稚児行列(ふれあい交流センターからまるとに商店)
- 18:30~懸賞盆踊り大会(普代駅前)



子どもたちは「よさこいソーラン」を踊り、まつりに一役買いました (太田名部)



港で飲むビールは最高! (太田名部)



婦人会の皆さんが踊りを披露しまつりを盛り上げます (太田名部)



村婦人消防協力隊に在籍し、隊長を務めるなど村の防災に寄与した功績で大上澄子さんに感謝状が贈られました (太田名部)



「かんぱーい!」。漁師の皆さんやお年寄りの皆さん、子どもたちなど地区民約100人が祝賀会で盛り上がりました (太田名部)

北緯40度 太田名部港まつり ささきまつり

7月20日、黒崎地区で、7月26日、太田名部地区でそれぞれお祭りが行われました。両地区がそれぞれ趣向を凝らし、子どもからお年寄りまで楽しんで1日をカメラで追いました。



子どもみこしが元気に地区内を練り歩きます (黒崎)



みこしに手を合わせ願掛けをする皆さん (黒崎)



黒崎小の児童は鼓笛を披露し祝賀会を盛り上げました (黒崎)



トラックから豪快にモチまきが行われました (黒崎)



祝賀会では、たくさんのごちそうが振る舞われ、楽しいひとときを過ごしました (黒崎)